

競技委員会運営方針（案）

（公財）日本バレーボール協会 国内競技委員会の令和5年度運営方針を踏まえ、沖縄県バレーボール協会委員会規定に基づく競技委員会にかかる諸事業を推進するため下記のとおりとする。

1 競技委員会の強化について

- （1）協会主管大会において、競技委員長業務の効率化を図るため、副競技委員長を配置し協力体制を構築する
- （2）競技委員会を適時開催し、情報共有化と委員会組織メンバーの拡充を目指す。
- （3）本県開催の九州・全国大会等の競技運営を各連盟と協力して行う体制の強化を図る。
- （4）連絡網の拡充やホームページ活用等による情報提供の強化と連携強化を図る。

2 競技会の円滑な運営について

- （1）令和5年度競技規則の改定を順守しながら県内各競技会の統一した運営を行う。
- （2）九州・全国以上の大会開催時には、引き続き各連盟協力し運営をバックアップする。
- （3）全日本合宿、及び、全日本紅白試合等の運営を、開催地協会及び他委員会との連携を密にしながら大会の円滑な運営を図る。
- （4）MRSの円滑な運用とチーム登録・個人登録の推進。
- （5）個人登録システムでのベンチスタッフ（有資格指導者登録）の義務化に向けた県内大会の取扱い強化に向けた呼びかけの推進。
- （6）選手・ベンチスタッフ・役員・観客の安全に配慮した大会運営を心掛ける。

3 その他

- （1）指導普及強化委員会と連携しながら、バレーボール競技の発展と競技人口の拡大に寄与する競技会づくりを検討し、大会運営・実施に努める。
- （2）新型コロナウイルス感染症の対応に努め、安心安全な大会運営を目指す。
- （3）感染症・自然災害・設備等の危機管理体制の徹底とガイドラインの遵守に努める。
- （4）MRS大会管理システムの活用を推進する。
- （5）バレーボールの普及活動として、県HPの活用や速報体制の構築に努める。